

Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェア

Q. 現在使用している Cisco CallManager 3.3 コードと共に、新しい Cisco® IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアを使用することはできますか。

A. はい。Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアと Cisco CallManager 3.3 コードを統合して、連携させることができます。ただし、Cisco CallManager 4.0 には新しい Cisco IP ビデオ テレフォニー機能が含まれています。この機能により、Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアとの統合がよりスムーズになります。

Q. 最新の Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアコードにアップグレードする場合のコストは、どれくらいですか。

A. Cisco SmartNet® サポート契約を結ばれた場合、Cisco IP/VC 3.2 Plus へのソフトウェアアップグレードは無料です。

Q. Cisco IP ビデオ テレフォニーソリューションで Multipoint Control Unit (MCU; マルチポイント制御ユニット) を運用する場合、追加費用はありますか。

A. いいえ。Cisco CallManager 4.0 を搭載した IP ビデオ テレフォニーソリューションで、Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェア MCU を運用するための追加費用はありません。

Q. IP ビデオ テレフォニーに参加するには、どのようにして MCU を有効にしますか。

A. MCU を有効にするには、User Administration の Web ページで Skinny Client Control Protocol (SCCP) 機能を切り替えます。User Administration の Web ページを使用して、ポートの制御を H.323 ゲートキーパから Cisco CallManager 4.0 にいつでも変更できます。

Q. Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアの MCU ポートをデュアルモードで実行できますか。つまり、H.323 と SCCP は同時に動作しますか。

A. いいえ。Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアポートは、H.323 または SCCP で制御されるように指定する必要があります。

Q. Cisco IP/VC MCU 3.2 Plus ソフトウェアは、H.323 と Cisco CallManager 環境の両方で動作しますか。

A. はい。Cisco IP/VC MCU 3.2 Plus ソフトウェアは、Cisco CallManager 4.0、H.323 ゲートキーパ、またはその両方を使用して、使用されるポートの割合を制御するようにプログラムできます。大きい (Cisco IP/VC 3540) MCU ブレードの場合、ポートの割合を Cisco CallManager 4.0 に割り当てます。小規模の市場向けの MCU (Cisco IP/VC 3511) の場合、指定は H.323 または SCCP によって完全に制御されます。IP ビデオ テレフォニーソリューションの利点の 1 つは、SCCP モードで動作している場合、128 ~ 384 Kbps で稼働しているその他のポートが 4 つあるという点です。

Q. ポートが H.323 制御かまたは SCCP 制御かを指定するのは、どのような意味がありますか。

A. ポートの使用者を制御するコールエージェントを識別するためです。たとえば、Cisco CallManager 4.0 が制御するエンドポイントのみが、ポートにアクセスできます。電話の「会議」ボタンを使用して、アクセスを制御できます。H.323 のゲートキーパが制御するポートの場合、現在のアクセスのモードと同じになります。



Q. つまり、私が使用している H.323 エンド ポイントは、Cisco CallManager 4.0 によって制御されている会議には参加できないということですか。

A. いいえ、違います。Cisco CallManager 4.0 エンド ポイントが、会議を開始しなければならないということです。H.323 または H.320 エンド ポイントをビデオ会議に参加させることができます。

H.323 によって制御されるポートにも同じことが適用されます。Cisco CallManager 4.0 は H.323 ゲートキーパの存在を検出し、ソリューション間のインターオペラビリティを許可するようにネゴシエーションを行います。

Q. コール補充機能という言葉は初めて聞きましたが、何ですか。

A. コール補充機能を使用すると、ミーティングの主催者は、ミーティングのコールと発信者のフローを管理できます。コール補充機能には、保留、転送保留、再開、転送、および会議があります。コール転送オプション（「すべて」、「話し中」、および「応答しない」）は、コール前機能の代表的な例です。

Q. Cisco CallManager 4.0 で H.323 エンド ポイントを使用できますか。使用方法と利点を教えてください。

A. 次のいずれかの方法で、H.323 エンド ポイントを Cisco IP ビデオ テレフォニー ソリューションに統合することができます。1) Cisco CallManager 4.0 に直接統合します。2) 現在の統合ソリューションと同じように、H.323 ゲートキーパを使用して統合します。

Cisco CallManager 4.0 に直接登録するには、H.323 エンド ポイントを H.323 クライアントとして入力します。この場合、静的 IP アドレスが使用されます。新しい IP アドレスを再入力せずにエンド ポイントを違う場所に移動することはできませんが、Cisco CallManager 4.0 は、コール サービス スペース / パーティションおよび CFW オプションをこの H.323 エンド ポイントに拡張できます。

H.323 ゲートキーパを使用することで、Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP; ダイナミック ホスト コンフィギュレーション プロトコル) アドレスと移動性をエンド ポイントで維持できます。この場合、Cisco CallManager 4.0 は、プライマリ制御エージェントとしては使用されません。したがって、エンドポイントには、Calling Search Space (CSS)、Call Forwarding、Automatic Alternate Routing (AAR) などの Cisco CallManager 4.0 機能を使用する利点はありません。

Q. 会議ボタンを使用して 3 者間コールを開始したあと、3 番目の発信者を削除し、2 者間コールを再開した場合、MCU ポートは無駄になっていますか。

A. いいえ。これは、Cisco CallManager 4.0 の新機能で、音声会議とビデオ会議に対応しています。電話のアドホック会議コールから 3 番目の発信者を削除すると、Cisco CallManager 4.0 は MCU を解放し、2 者間コールが開始されます。これにより、他のユーザが使用する貴重な MCU リソースを節約できます。

Q. IP ビデオ テレフォニー ソリューションに保留機能を導入する利点は何ですか。

A. ビデオ テレフォニーの「保留」機能は、音声コールの保留機能と同じです。

さらに、ミーティングの開催者は、他の機能を有効にする前に、保留機能を有効にする必要があります。たとえば、停止、転送、再開、会議の各機能を有効にするには、発信者を保留にする必要があります。

保留機能は、ビデオストリーミング メッセージを参加者に送信する「ビデオの保留」など、今後開発される予定の機能にも道を開きます。

Q. 電話の会議ボタンを使用すると、ビデオ会議には何人まで追加できますか。

A. 最大 6 人（推奨）まで追加できます。

Q. SCCP 制御のブリッジとして小さい MCU (Cisco IPVC-3511-MCU) を使用している場合、その他の利点がありますか。

A. はい。128 ~ 384 Kbps の帯域幅を使用している場合、4 つの追加ポートを使用して合計 16 人の参加者を参加させることができます。



Q. Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアによって導入される 3 つの新しい Enhanced Media Processor (EMP) モジュールの違いは何ですか。

A. 同様の MCU およびゲートウェイ機能を提供する Cisco IP/VC シリーズの他のすべての製品と同様に、違いはスケーラビリティのみです。Cisco IPVC-3540-EMP3 には、クラスタごとに 4 つの DSP モジュールを搭載した 3 つの Digital Signal Processor (DSP; デジタル信号プロセッサ) クラスタがあります。Cisco IPVC-3540-EMP と Cisco IPVC-3511-MCU-E にはそれぞれ、1 つの DSP クラスタしかありません。

各 DSP クラスタは、最大 4 つのストリームを管理できます。ストリームとは、複数の速度 (ビデオ転送) や 1 つの会議内での複数の画面表示など、サービスの出力のことです。EMP はこのようなサービスを MCU に提供し、MCU がユーザに送信します。EMP は、サービスを利用するエンド ポイントの数には影響されません。

Q. Cisco IP/VC Rate Matching Module (RMM) は、新しい Cisco IPVC 3.2 Plus ソフトウェアと連携しますか。

A. はい。MCU を Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアにアップグレードすると同時に、RMM のソフトウェアもアップグレードする必要があります。ネットワークで Cisco Data Collaboration Server を使用している場合は、それもアップグレードが必要です。この製品アップグレード パッケージはすべて、<http://www.cisco.com> にも同時に通知されます。MCU をアップグレードすると、これらの製品もアップグレードするように通知するポップアップ メッセージが表示されます。

Q. この新しい製品リリースには、スケジューリング機能はありますか。

A. コールは IP Phone または Tandberg SCCP 装置のプッシュ ボタン機能によって開始されるため、Cisco IP ビデオ テレフォニー ソリューションには、スケジューリング機能は不要です。

シスコでは、エコシステム パートナーを通じて Cisco IP/VC スケジューリング機能を提供しています。このパートナーの詳細については、Cisco Architecture for Voice, Video and Integrated Data (AVVID) パートナーの Web サイトを参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/partner/partners/pr46/pr13/partners_pgm_concept_home.html

Q. Cisco IP ビデオ テレフォニーを活用するためには、Cisco IP テレフォニー ソリューションが必要ですか。

A. Cisco IP テレフォニーにより、通信全体の利点が強化されていますが、Cisco IP テレフォニーを使用せずに、Cisco IP ビデオ テレフォニーを運用することもできます。音声のような機能を Cisco および Tandberg ビデオ エンド ポイントに拡張するビデオ IP-PBX として、Cisco CallManager 4.0 を稼働させることができます。さらに、Cisco CallManager 4.0 は、必要であれば、同じネットワーク内の H.323 エンド ポイントを制御することもできます。

Q. 他の企業で、IP テレフォニーとビデオ ソリューションの統合を同じレベルで提供しているところはありますか。

A. 現在はありません。このソリューションは、シスコ独自のもので、すべての IP ソリューションの利点を際立たせています。さらに、Cisco IP/VC MCU は、Cisco CallManager と直接通信できる唯一の MCU で、ボタンを押すだけでビデオ会議リソースを利用できます。

Q. この製品では、どのようなサポートを受けられますか。

A. シスコでは、Cisco SMARTnet[®] 契約および TAC により、Cisco IP/VC ソリューションと IP ビデオ テレフォニーの販売後のサポートを行っています。

Q. Cisco IP ビデオ テレフォニー ソリューションの詳細を調べる方法を教えてください。

A. 次のシスコの Web サイトを参照してください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/event/offer/powernow/ipc/>

Q. Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアの詳細を調べる方法を教えてください。

A. 次のシスコの Web サイトを参照してください。

<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/product/hs/iptel/ipvc3500/>

Q. Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアおよびその関連製品では、どのようなサポートを受けることができますか。

A. シスコシステムズでは、Cisco SMARTnet[®] 契約および TAC により、Cisco IP/VC 3.2 Plus ソフトウェアと Cisco IP ビデオ テレフォニー ソリューションの販売後のサポートを行っています。

Cisco CallManager 4.0 の制御下で動作している Tandberg エンドポイントは、これまでどおり、Tandberg で完全にサポートされています。

詳細については、お近くのシスコの代理店にお問い合わせください。



Corporate Headquarters

Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, CA 95134-1706
USA
www.cisco.com
Tel: 408 526-4000
800 553-NETS (6387)
Fax: 408 526-4100

European Headquarters

Cisco Systems International BV
Haarlerbergpark
Haarlerbergweg 13-19
1101 CH Amsterdam
The Netherlands
www-europe.cisco.com
Tel: 31 0 20 357 1000
Fax: 31 0 20 357 1100

Americas Headquarters

Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, CA 95134-1706
USA
www.cisco.com
Tel: 408 526-7660
Fax: 408 527-0883

Asia Pacific Headquarters

Cisco Systems, Inc.
Capital Tower
168 Robinson Road
#22-01 to #29-01
Singapore 068912
www.cisco.com
Tel: +65 6317 7777
Fax: +65 6317 7799

Cisco Systems has more than 200 offices in the following countries and regions. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the Cisco Web site at www.cisco.com/go/offices

Argentina • Australia • Austria • Belgium • Brazil • Bulgaria • Canada • Chile • China PRC • Colombia • Costa Rica • Croatia
Czech Republic • Denmark • Dubai, UAE • Finland • France • Germany • Greece • Hong Kong SAR • Hungary • India • Indonesia • Ireland
Israel • Italy • Japan • Korea • Luxembourg • Malaysia • Mexico • The Netherlands • New Zealand • Norway • Peru • Philippines • Poland
Portugal • Puerto Rico • Romania • Russia • Saudi Arabia • Scotland • Singapore • Slovakia • Slovenia • South Africa • Spain • Sweden
Switzerland • Taiwan • Thailand • Turkey • Ukraine • United Kingdom • United States • Venezuela • Vietnam • Zimbabwe

All contents are Copyright © 1992–2004 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Cisco, Cisco Systems, the Cisco Systems logo, and Cisco SMARTnet are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Web site are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company.
(0304R) ETMG 203246—CM 01.04